

2025年 12月 25日

報道関係各位

株式会社ネクストジェン

(コード：3842 東証スタンダード・名証メイン)



**ネクストジェン、著名投資家Bコミ氏との対談動画を12月24日に公開**  
～ 2026年3月期 上期決算説明の深掘りと当社の魅力を解説 ～

株式会社ネクストジェン（本社:東京都港区、代表取締役社長 執行役員 CEO：大西 新二）は、株式会社フィスコが運営するYouTubeチャンネル【FISCO TV】にて、著名投資家であるBコミ氏との対談動画が公開されたことをお知らせいたします。



- 動画タイトル：[【ネクストジェン】著名投資家Bコミ氏が古谷野部長に直球質問！](#)
- [本動画の文字起こしはこちら](#)
- [動画内で紹介していた資料（2026年3月期 上期決算説明）はこちら](#)

この動画では当社の管理本部 経営企画部 部長 古谷野 亮とBコミ氏が対談し、当社の決算内容はもちろん、事業やサービスをわかりやすく紹介しています。

当社に関するご理解や当社株式のご検討に際してご参考となれば幸いです。

### 【Bコミ氏のプロフィール】

証券会社のディーラーを5年半、生命保険会社でのファンドマネージャーを7年間務めた経験を活かして、現在は個人投資家として活動しながら株式の評論業を行う。また、個人投資家育成のため、こころトレード研究所を運営。評論業と並行してトレーダー向けの教育を行っています。2019年、2020年、2021年のメディア出演回数は200回を超え、「週刊プレイボーイ」「日経グループ」「ダイヤモンドZAI」といった大手への寄稿を行うなど、多くのメディアに出演しています。

### 【ネクストジェンについて】

当社は2001年に創業、電話通信網にIP（Internet Protocol）技術を持ち込むことで、専用設備をソフトウェア化する画期的なイノベーション、通信価格の劇的な低下につながる技術革新をリードしてきました。

いわば、日本の音声コミュニケーション・ネットワークを変革してきた真のパイオニア企業です。

当社が提供するソフトウェアやサービス、システムは、日本の4大通信キャリアに採用され、その技術を基盤に開発された一般企業向け商材は、官公庁始め多くの大企業、コンタクトセンターなどで活用されています。採用の理由は、海外を含む多様なネットワークとの接続実績に基づく信頼性、安定した通信品質にあります。これまで蓄積した技術・ノウハウを基に、ひとつは音声通信に関する幅広いソフトウェアやサービス、システムを提供する事業を行っています。

例えば、クラウド PBXサービス（内線電話交換システムのソフトウェア化・クラウド化）、音声収録とAIによる音声認識システム、CPaaS（多様なコミュニケーション手段のプラットフォーム・サービス）を活用したDXソリューション、クラウド音声サービス基盤の提供などです。

もう一つの事業としては、今後さらにニーズが高まるであろう企業業務アプリケーションのクラウド化をサポートするクラウドDX事業、例えば、通信事業者が必要とする複雑な課金システムのローコードクラウド化や業務のコンサルティングを含めたシステムのクラウド化支援サービスなど、当社のクラウドサービスの提供を通して得られた技術・ノウハウを活用した顧客のクラウドリフトやシフトの支援サービスの事業化を進めています。

公式 Web サイト: <https://www.nextgen.co.jp/>

公式 Facebook ページ: <https://www.facebook.com/NextGen.Inc>

※掲載されている会社名・商品名・サービス名は、原則として各社の商標または登録商標です。

---

### 【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ネクストジェン 管理本部 経営企画部

お問い合わせフォーム: <https://www.nextgen.co.jp/contact/>